

幌別小だより

令和6年8月30日

第7号

＜教育目標＞

心豊かでたくましく生きぬく
実践力のある人間の育成

登別市立幌別西小学校

TEL：0143-85-2364

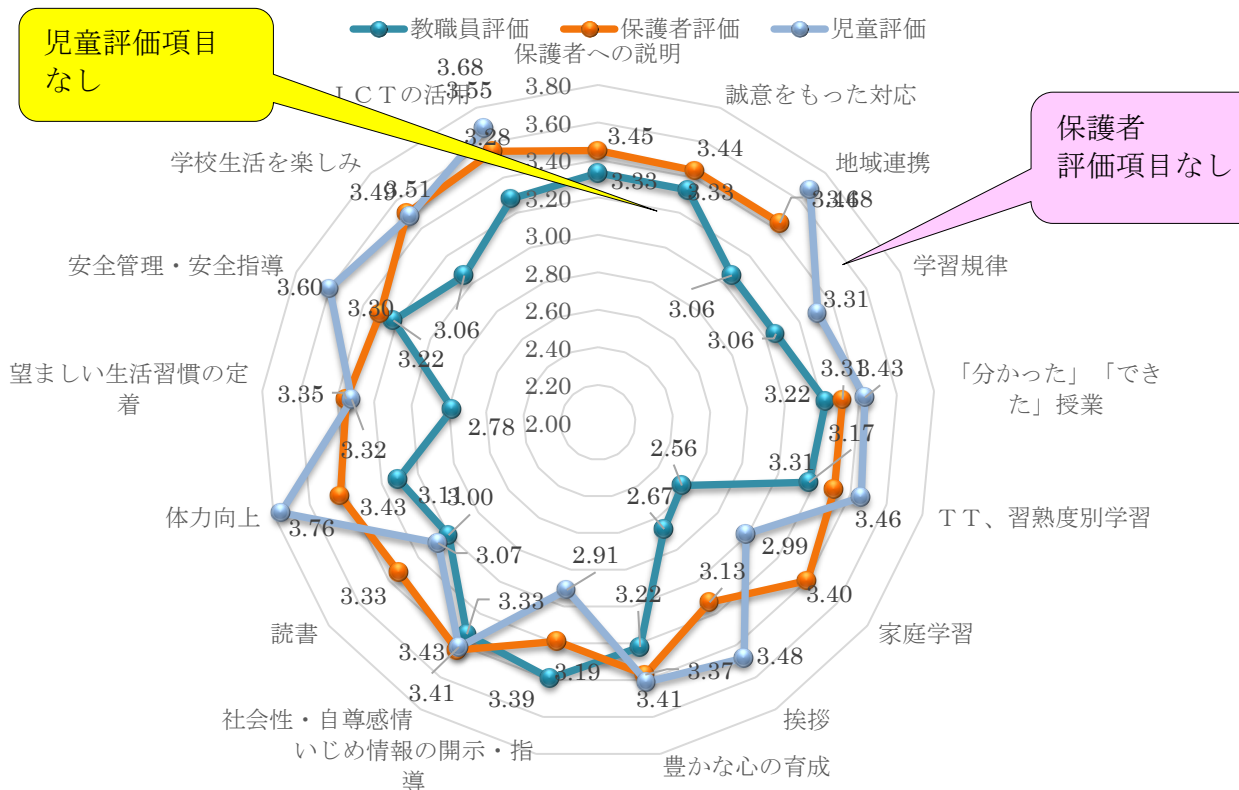
FAX：0143-85-2025

7月学校評価のご協力ありがとうございました

7月に実施した学校評価について、ご家庭からいただいた意見を集計しましたので、紹介いたします。記述部分については、いただいた意見は原則全員分掲載して、全てにはありませんが学校としての考え方も述べさせていただきました。

いただいたご意見は校内で共有したうえで、改善すべきところは後期の教育活動に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

令和6年度7月 学校評価三者比較



保護者アンケート集計

幌別西小学校を よりよくするための 保護者アンケート結果(回答総数から見たABの割合)			
			【回収率67.4%】
質問項目	今回	R5.12	R5.7
1,学校は、学校だより・ホームページ・学年・学級通信等を通して、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	96.2%	92.9%	96.8%
2,学校は、子どもの相談や連絡、保護者の願いや要望に対して、誠意をもって対応している。	93.8%	91.6%	93.7%
3,学校は、地域の施設や人材を活用した「ふるさと登別」のよさを知る授業や鬼っ子算数教室など、様々な支援、協力を得て教育活動の充実に取り組んでいる。	 93.1%	83.9%	94.4%
4,学校は、朝学習や複数教員の指導(算数科チーム・ティーチング)など、子どもたちが「分かった」「できた」「使えた」と実感できる授業を提供している。	80.8%	78.0%	77.8%
5,学校は、家庭と共に、子どもが毎日家庭で学習する習慣づくり(学年×10分以上)に取り組んでいる。	 91.5%	87.5%	92.1%
6,子どもたちは、自分から元気にあいさつできる。	80.8%	78.0%	81.0%
7,学校は、生命を大切に作る心や思いやりの心、共に協力し合う力など、子どもの豊かな心を育てている。	 91.5%	84.5%	88.1%
8,学校は、授業や行事、係活動を通して、子供の社会性や対人関係能力、自尊感情を育てている。	90.0%	89.9%	93.7%
9,学校は、子どもに朝読書や読み聞かせを通して読書の楽しさを味わわせるなど、子どもの感性や情操を育てている。	82.3%	83.2%	87.3%
10,学校は、運動の楽しさを体感できる体育科の授業の工夫など、子どもの体づくり(体力づくり)に取り組んでいる。	 89.2%	84.4%	88.1%
11,学校はいじめに関する情報を提示したり、「SOSの出し方教育」を行ったりして「いじめは絶対にゆるさない」という意識を子どもたちに育てている。	77.7%	75.6%	81.0%
12,学校は、家庭と共に、メディアの利用時間の啓発や、早寝・早起き・朝ご飯など、子どもの望ましい生活習慣の定着を進めている。	 90.8%	85.1%	88.1%
13,学校は、スクールゾーンの周知や交通安全指導、不審者対策など、子どもの安全確保に十分配慮している。	89.2%	91.6%	87.3%
14,子どもたちは、学校生活を楽しみにしている。	94.6%	94.6%	92.9%
15,私はメディア機器の使い方について、ルールや約束事を決めている	86.2%	86.1%	83.3%
16,私は、子どもたちに「挨拶」「返事」「靴をそろえる」が身につくよう教えている。	93.8%	92.2%	93.7%
17,学校は一人一台端末(クロムブック)を効果的に活用した授業を行っている。	95.4%		

※前回、令和5年12月の学校評価と比較して、4ポイント以上上昇している数値は青、4ポイント以上下降している数値は赤で表示しています。

肯定的評価90%以上が①情報発信、②誠意ある対応、③地域連携、⑤家庭学習、⑦豊かな心、⑧社会性・自尊感情、⑫望ましい生活習慣、⑭学校生活を楽しみ、⑯家庭のしつけ、⑰ICTの活用の10項目となりました。

全体的に大きな落ち込みは見られなかったものの④「分かった」「できた」授業、⑨読書、⑪いじめの対応、⑬安全確保、⑭学校生活への期待に課題があると考え、今後学校でも力を入れて指導していきたいと思いますが、ご家庭でのお力添えも欠かせませんので保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

■ 7月実施学校評価 保護者アンケート記述集計

～たくさんのご意見をいただきありがとうございました。～

○ 良いところ

【情報発信について】

- ・メール(さくら連絡網)や学年通信では写真が載っているのがいいと思います。
- ・今年度の担任の先生が学級通信を発行してくださることにより、学級の様子が見えるようになりました。

【学習指導について】

- ・分かりやすい授業をしてくれています。生活全般の様子も学級通信でわかりやすく配信してくれているので、安心しています。
- ・下の子ですが、英語の授業が楽しいといつも話してくれます。英語以外の言葉にも興味を待ち調べていました。ALTの先生に感謝しています。

【学校全般・学校行事について】

- ・何があっても(良い事も、悪い事も)クラス皆で考えたり、話し合ったりしている所
- ・地域の方々との交流。昔ながらの遊びを地域の高齢の方に教えてもらい、あやとりなどを教えて頂き喜んでいました。

【読書の取組について】

- ・朝読書、他学年との交流
- ・朝読書

【宿題・家庭学習について】

- ・家庭学習が定着するように担任の先生が働きかけてくださるところがとても助かっています。
- ・毎日の宿題提出や家庭学習の取り組みは良いと思います。

【教職員の指導について】

- ・先生方が良い。親ととてもよく向き合ってお話しして下さる。
- ・先生が熱心で、刺激を受けます!! 子どもが先生の発言や姿を見て様々な考えを巡らせたりする様子が見られ、親としては大変信頼しています。いつもありがとうございます。
- ・学校からのお便りの内容が、具体的で学校内のことがイメージしやすく生徒たちの様子が、分かるようにして頂いて助かります。どの先生も熱意を持って子どもに日常的に関わって褒めたり個々の良いところを見て下さることも心強いです。学年に関係なく他学年の生徒たちが関わる活動も多く、良い取り組みだと毎年感じています。
- ・先生と生徒が常に向き合って話を聞いてくださっている事にとっても助かっています。

◎さらに充実を期待したい教育活動や改善が必要な教育活動

【教育活動全般・学校行事について】

- ・長なわとびを今年はやってほしいです。学習発表会を従来のように劇や器楽など多く取り入れ、子どもがやりがいを感じられ、大人も楽しみな行事にしてほしいです。1年生を迎える会の鯉の滝登りは、親の代からあるもので続いていたのでなくなって残念です。6年生を送る会の先生方の発表も楽しみにしていたので、今年は見ることができたらと思います。コロナ時から、親の参観できる行事が少なくなり残念です。運動会、発表会、参観日だけでなく、子どもたちの姿が見れる機会が増えればよいと思います。
- ・冬に体を動かす活動を入れて欲しいです。11月から2月の間。なわとび記録会は無くなったのでしょうか？
- ・長縄やマラソン大会をやってほしい。

【学習指導について】

- ・家庭学習の廃止又は能力別家庭学習
- ・分からない問題があっても先生に聞けない(わからないのが恥ずかしいと思ってしまう)事もあり、理解できていない時があります。聞きやすい環境をもう少し工夫していただけたらと思います。
- ・家庭学習強調週間の後に漢字25問テストを設定してくださり、合格を目標にめあてが立てやすかったです。漢字ドリル等の持ち帰りを奨励すると、より保護者の家庭学習のフォローアップがしやすくなると思いました。図工の用具準備の際、教科書を持ち帰らせて頂けると、親が子供と共に確認しやすいのではないかなと考えました。
- ・作文を書く機会がもう少しあればと思いました。上の子のときは週末は作文を書く宿題があつていいなと思っていたので。
- ・思春期や二次成長について、高学年になった時に保健体育で月経や精通だけではなく、性についての学習が更に具体的にあれば、と思うので、宜しくお願いします。
- ・担任の先生によって、教え方に差がある。どの担任になっても子どもたちに一生懸命な担任であって欲しいと願います。

【安全指導・安全確保について】

- ・朝、子どもと一緒に途中まで学校に私も行っているのですが、一時停止の線を越えて止まる人が沢山いて、いつもヒヤッとしています。みどりのおじさんの立つ位置が固まっているようなので、信号のないところに立ってもらえたら安心です。

【いじめへの対応及び未然防止・豊かな心の教育について】

- ・イジメやイジワルがまだまだ存在しています。「心」の授業や体験学習を増やしてほしいです。プリントで相談先を教えてくださいますが、もっと道徳的な授業や活動を増やしてほしいです。

【ICTについて】

- ・クロムブックのロックをかける時刻を21:00にしてくれると助かります。
- ・タブレットが重すぎる。大人でも重いと感じるので持ち帰りが大変そう。

【その他】

- ・あいさつや返事をもっとしっかりしてほしいです。おうちでは、なにも言わないので。
- ・大人が関わる行事は増えてきましたが、年が近い同士の交流はクラブ活動まで殆ど無いようなので、他学年同士の交流出来る授業があると良いなと思います。

たくさんのご意見をいただきましてありがとうございます。

・良いところとして挙げていただいたさくら連絡網を活用した情報発信、学習指導について、学校行事、朝読書をはじめとした本と触れ合う時間の確保、宿題や家庭学習に関わる取組、教職員の指導などにつきましては、今後も改善を加えながら継続していきたいと思えます。

・学校行事につきましては、コロナ前に取り組んでいた行事について内容や取り組み方を吟味しながら新たな形で行っているところです。また、授業時間数の確保の観点からコロナ前のように取り組むことが難しく、内容の変更や縮小を行っている行事もあります。様々な事情を考慮していただき、ご理解をいただきたいと考えております。

・学習指導につきましては、お子様の学力定着に向けて担任が様々な工夫をおこない、日々の授業に臨んでおります。また、お子様に身に付けなければならない力を確実に定着させていくために、日常的に研修に取り組む授業改善を進めているところです。更にお子様の気持ちに寄り添った声かけやサポートを行い、お子様の「できた」「分かった」につなげていきます。

・子供たちの交通安全指導につきましては、交通安全教室や日常的な指導を行っているところですが、登下校時の危険な道路横断や自転車の危ない乗り方など地域住民の方から情報が寄せられています。学校からの指導は今後も継続して行いますが、ご家庭での指導もよろしく願いいたします。